

# インドネシア：大手格付会社フィッチが格上げを発表

外的ショックに対する耐性を評価、今後はムーディーズによる格上げにも期待

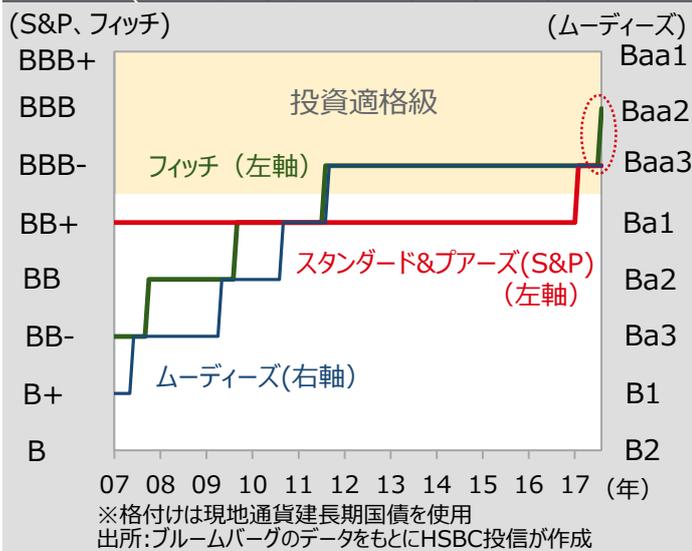
HSBC 投信株式会社  
2017年12月21日

- ▶ 大手格付会社フィッチ・レーティングスが21日、インドネシア国債の格付けを1段階引き上げ、「BBB」とすることを発表
- ▶ 外的ショックに対する耐性や構造改革の進展などを評価
- ▶ 当社では引き続きインドネシア債券市場について前向きな見方を維持

## フィッチがインドネシア国債を格上げ

- ▶ 大手格付会社フィッチ・レーティングス（以下、フィッチ）は21日、インドネシアの現地通貨建長期国債及び外貨建長期国債格付けを投資適格級では最低の「BBB-」から1段階引き上げ「BBB」とすることを発表しました。見通しは「安定的」としています（図表参照）。

図表：格付けの推移  
(2007年5月末～2017年12月21日)



## 背景には外的ショックに対する耐性の向上

- ▶ フィッチは今回の格上げ理由として、①外的ショックに対する耐性、②構造改革の進展、③財政規律の強化、④銀行セクターにおけるリスクの低減を挙げています。

### ①外的ショックに対する耐性

外貨準備高の増加傾向が続く中、当局はルピア相場の安定に注力しており、外的ショックに対する耐性が過去数年間で向上。政府はマクロ経済の安定化に注力、財政の信頼性も高まっている。

### ②構造改革の進展

政府による構造改革の進展に伴い、ビジネス環境が大きく改善。政府による事業認可手続きの簡素化に向けた取り組みなども奏功し、今年発表された世銀の「ビジネス環境ランキング」は72位と、2年前の109位から順位を上げている。

### ③財政規律の強化

インドネシアの政府債務比率は他のBBB格諸国に比べると低水準にある。財政赤字の対GDP比を3%以内に抑える国家財政規律法の効果もあり、金融市場のボラティリティが上昇局面にあっても、投資家心理の動揺を抑制。2018年の財政赤字は同2.7%と引き続き3%を下回ると予想。

### ④銀行セクターにおけるリスクの低減

民間銀行による貸出の対GDP比は比較的低い。また、銀行セクターの自己資本比率は今年10月時点で23.2%で、不良債権比率は安定化。

## 当社はインドネシア債券市場について前向きな見方を維持

- ▶ 今回のフィッチによる格上げは、インドネシア債券市場及びルピア相場にとりプラスに働くと考えます。現在、大手格付3会社のうちムーディーズがインドネシア国債の見通しを「ポジティブ」としており（現在の格付けは「BBB-」相当でフィッチより1段階低い）、今後はフィッチに続き、ムーディーズも格上げを決定するかが一層注目されます。
- ▶ インドネシア債券市場を取り巻く投資環境は全般的に良好であり、当社では引き続き同市場について前向きな見方を維持します。

## 留意点

### 投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

### 投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.16%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、H S B C投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## H S B C投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

[www.assetmanagement.hsbc.com/jp](http://www.assetmanagement.hsbc.com/jp)



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

#### 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、H S B C投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。